地域雇用創造実現事業　平成22年度採択地域

「観光を基軸に交流・産業を創出する村づくり」【奈良県十津川村（とつかわむら）】

十津川村は、和歌山・三重両県に接する奈良県の最南端、紀伊半島のほぼ中央に位置し、森林と水資源に恵まれた地域である。当該地域は、世界遺産に登録されている「紀伊山地の霊場と参詣道」等の観光資源を活かした地域の活性化に取り組んでおり、滞在型・体験型観光プログラムや地域ブランド商品を開発する事業、遊休農作地を活用した農産品試験栽培を行う事業等を実施することにより、観光産業、農林業等の活性化を図り、雇用機会の拡大を目指す。

・事業を実施するために雇い入れる地域求職者の数：3名

主な事業内容

□　観光プログラム開発事業

- 地域資源などに対する顧客の意識等を調査
- 地域資源を活用した旅行商品開発につなげる参加型ワークショップの開催
- 企画された旅行商品の検証のためのモニターツアーの実施

□　地域ブランド商品開発事業

- 地域の既存ブランド商品の市場ニーズ等を調査
- 地域資源を活用したブランド商品開発につなげる参加型ワークショップの開催
- ワークショップの成果のプロモーション（PR）

□　遊休農作地を活用した農産品試験栽培事業

- 休耕田を活用してクレソン等の試験栽培、試験販売、販路開拓を実施

十津川村

人口：4,303人
（平成20年3月31日現在）